

市民公開講座

第12回白馬シンポジウムin徳島

—最先端のエイズ研究を徹底討論する—

平成22年 **5月14日(金) – 15日(土)** 徳島大学病院日亜メディカルホール
(西病棟11階)

5/14
14:00-18:00

特別講演 ヘルペスウイルスへのチャレンジ

塩田 洋 徳島大学名誉教授

HIV-1の宿主域

足立 昭夫 徳島大学

次世代インテグラーゼ阻害剤S/GSK1349572の薬効評価

佐藤 彰彦 シオノギ医科学研究所

CCR5阻害剤マラビロックの*in vitro*耐性誘導

吉村 和久 熊本大学エイズ学研究センター

生分解性高分子を利用した
新しいワクチンアジュバントとその作用

馬場 昌範 鹿児島大学

5/15
9:00-16:30

HIV増殖制御宿主因子：BST-2の機能と構造

小柳 義夫 京都大学ウイルス研究所

HIV感染症のトレンド解析

瀧永 博之 (独) 国立国際医療研究センター

CCR5阻害剤内服による性行為HIV感染予防の試み

川村 龍吉 山梨大学

抗HIV宿主因子APOBEC3Gの発現制御と分解

岩谷 靖雅 (独) 国立病院機構名古屋医療センター

HIV感染症に関わる宿主因子

塩田 達雄 大阪大学微生物病研究所

HIV-1 capsid蛋白 (CA) の挿入変異とCA自壊の分子機構の解明

天野 将之 熊本大学

HIV-1の体内播種と*in vivo* imaging

鎌田 伸好 熊本大学

Vifの新規機能とその分子メカニズム

高折 晃史 京都大学

アクセサリ蛋白質の機能と免疫淘汰圧

上野 貴将 熊本大学エイズ学研究センター

Poster 発表 5/14・15

入場料：無料

世話人： 熊本大学医学部
血液内科・膠原病内科・感染免疫診療部
京都大学 ウイルス研究所
熊本大学エイズ学研究センター
(財)エイズ予防財団・東京通信病院
(独)国立国際医療研究センター ACC

満屋 裕明
松岡 雅雄
滝口 雅文
木村 哲
岡 慎一

主催：白馬シンポジウム
共催：熊本大学医学部血液内科・
膠原病内科・感染免疫診療部
後援：白馬国際音楽会

事務局： (独)国立国際医療研究センター ACC
〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1
TEL&FAX 03-5273-5193 E-mail: anakano@acc.ncgm.go.jp